宇都宮市立陽南中学校 第２学年生徒質問紙調査

★傾向と今後の指導上の工夫　　　　　〇良好な状況が見られるもの　●課題が見られるもの

県平均と比較し、5ポイント以上の差異が見られる項目や9割を超える、また、４割を割る主な項目を本校の特長課題ととらえて分析した。
〇家で学校の宿題をしていると肯定する生徒が9割を超えている。
〇学習して身に付けたことは将来の仕事や生活に役立つと思う生徒が多い。
〇グループなどでの話し合いに自分から進んで参加している生徒が多い。
〇授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思っている生徒が多い。
〇授業では、クラスの友達との間で話しあう活動をよく行っていると思う生徒が多い。
〇授業では、授業の目標（めあて・ねらい）が示されていると肯定している生徒の割合が高い。
〇授業では、最後に学習したことを振り返る活動をよく行っていると思う生徒が多い。
〇友だちと話し合うとき、友だちの話や意見を最後まで聞くことができている生徒が多い。
〇授業で分からないことがあると、先生に聞くことができる生徒が多い。
〇学校の決まりを守っている生徒が多い。
〇自分はクラスの人の役に立っていると思う生徒が多い。
〇早寝、早起きを心がけている生徒が多い。
〇食事のとき、好ききらいをしないで食べている生徒が多い。
〇ものごとを最後までやりとげて、うれしかったと思っている生徒が多い。
〇自分には、よいところがあると思っている生徒が多い。
〇自分の行動や発言に自信をもっている生徒の割合が高い。
〇人と話すことは楽しいと思っている生徒が多い。
〇家の人と将来のことについて話すことがあると答えている生徒が多い。
〇家の人と学習について話をしている生徒が多い。
〇自分は家族の大切な一員だと思っている生徒が多い。
〇時間をじょうずに使うことを、心がけている生徒の割合が高い。
〇家の人と学校でのできごとについて話をしている割合が高い。
〇家の人は、あなたがほめてもらいたいことをほめてくれると思っている生徒が多い。
〇地域や社会で起こっている問題やできごとに関心がある生徒が多い。
〇国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけて書いている生徒が多い。
〇分からない国名や地名があったらインターネットや地図帳で調べている生徒が多い。
〇数学の授業で学習したことをふだんの生活の中で活用できないか考えている生徒が多い。
〇数学の授業で問題を解くときには、言葉や数、式だけでなく、図、表、グラフなどを使って考えるようにしている生徒が多い。
〇自然や宇宙など、科学の内容をあつかっているテレビを見たり本を読んだりするのが好きな生徒が多い。
●家でテストでまちがえた問題について勉強してる割合が低い。
●家で勉強するとき、だいたい同じ時刻に取り組むようにしている生徒が少ない。
●学校の宿題は、やりたくなる内容であると考えている生徒が4割未満である。